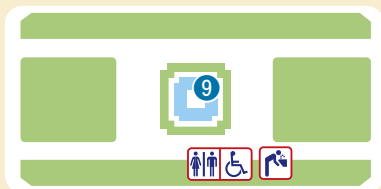


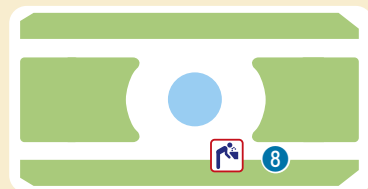
大通西6丁目



大通西5丁目



大通西4丁目



姉妹都市との友好の証

札幌市では、四つの都市と姉妹都市の提携をしています。その中の二つの都市から贈られたモニュメントが園内に設置されています。

ペンソンの水飲み ②

昭和三十四年、札幌市とポートランド市（アメリカ）が姉妹都市になり、その七年後、四十一年に、ポートランドから自分たちがこよなく愛する水飲みと同じ形のを、札幌に友情の印として贈られたものです。

※現在は、モニュメントとして展示しており、水は飲めません。

マイバウム ⑬

昭和四十七年、札幌市とミュンヘン市（ドイツ）が姉妹都市提携を結んだ記念として、ミュンヘン市から贈られたもの

ので、五十一年に設置されました。

マイバウムは、ドイツ語で「五月の木」を意味し、春を迎える喜びを象徴しています。子どもの遊び場

鯨の森 A

西九丁目「鯨の森」と呼ばれる場所があるのをご存じでしょうか。

札幌が開拓される前から、西九丁目辺りは、原生林に囲まれ、わき水があったそうです。そして、遠くから見ると高く盛り上がった部分と低い部分があり、鯨が泳いでいるように見えたことから、「鯨の森」と呼ばれるようになったと言われています。

今では、鯨の尾をイメージしたジャンボ滑り台やさまざまな遊具、遊水路などが整備され、子どもたちの絶好の遊び場となっています。



大通公園の木々

公園内には、さまざまな木が植えられています。夏にお勧めの場所を紹介します。西六丁目（B）に、推定樹齢百三十年以上のケヤキの木々があります。深い緑が都会の中の森を作り上げ、ちょっとした森林浴気分が楽しめます。



マナーを守って利用してください

- ①ごみの持ち帰りにご協力ください。
- ②衛生上問題があるので、ハトなどへのエサやりはやめましょう。
- ③スケートボードなどは、使用しないでください。

大通公園管理事務所 ☎251-0438



次に、西二十二丁目のサンクガーデン（水路）を配したバラ園です。園内には、三十二品種、約千三百株の色とりどりのバラが植えられており、十月ころまで見ごろが続きます。

今回は、普段の魅力を紹介していますが、大通公園は、中央区の中心にあり、中央区民の身近な公園でもあります。

皆さんも、足を運んでみてはいかがでしょう。新たな大通公園の魅力を発見するかもしれません。

大通西12丁目



大通西11丁目



大通西10丁目

